



THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO, SUNRISE

T O S Y ' S

東京サンライズ・ワイズメンズクラブ

設立 1989年2月18日
チャーター認証日 1989年5月 2日
チャーターナイト 1989年5月28日

TOKYO YMCA YAMATE CENTRE
2-18-12, NISIWASEDA, SHINJUKU-KU, TOKYO
PHONE 03-3202-0321

第一例会：第2木曜日 午後5：00
(但し、12月・4月は山中湖センターで土日)
第二例会：翌々週火曜日 午後5：00

2026年5月号ブリテン 第423号

会長 小山久恵
副会長 大谷博愛
書記 御園生好子
会計 大森裕子
直前会長 御園生好子
担当主事 鳩山哲郎

2025-2026 年度主題(Thema)

Our Motto 国際標語
国際会長 エドワード・オン
アジア太平洋会長 田上正
東日本区理事 山下真
あずさ部部長 山口直樹
サンライズ会長 小山久恵

IBC: 台北ユニオン DBC ; 東広島・京都プリンス
「信念、愛、行動」
「共に、より強く」 (シンガポール)
「信念と愛を持って行動しよう」 (熊本)
「ワイズのらしさ再発見」 (十勝)
「垣根を低くし、活発な活動を」 (武蔵野多摩)
「例会の出席を第一としよう」

5月第一例会のお知らせ

とき 5月14日(木) 17:00～
ところ 東京 YMCA 山手センター
かいひ 500円

◆プログラム

開会点鐘 会長
ワイズソング・ワイズの信条 一同
卓話『海外で得たことー仕事とワイズメンズクラブの活動を通して』
卓話者 為我井忠輝メン

東京多摩スマイルクラブ

協議・報告・連絡事項 会長・各担当者
にこにこ・一分間スピーチ 出席者全員
閉会点鐘 会長

5月以降の予告

5月26日(火) 第二例会
6月6日～7日 東日本区大会 石巻

5月のハッピーバースデー 4月例会出席者
菰瀨光彦さん 5月13日 9名(出席率69%)

あずさ部第二回評議会報告

大谷博愛

4月18日(土)、あずさ部第二回評議会が高尾の森わくわくビレッジで開催されました。山口部長の開会点鐘で開会式が始まり、ワイズソング、聖書朗読、祈祷に続いて中大ひつじ雲の霞ひかるさん、小倉美袖さんによる活動報告がありました。ひつじ雲は八王子クラブがサポートしている中大の学Yで、日韓交流プログラムの報告をしてくれました。すばらしい報告でプログラムの意義がよく伝わってくるとともに八王子クラブのユース事業が充実していることもよく分かりました。



開会式に続く評議会では提出された4つの議案がすべて滞りなく承認されました。その一つ部長方針では、大和

第一例会報告

長津 徹

田次期部長が「親睦とCS活動を部の原動力として外へ飛び出そう!」を部長主題にすると力強く宣言されました。議案審議に続いてあずさ部CS助成金が、甲府21クラブのベビーカーコンサート、富士五湖クラブのフライングディスク大会、甲府やまなみクラブのやまなしグローバルフェスタ2025の3事業に対して贈呈されました。そして、各クラブ会長がそれぞれのクラブの活動状況を報告して全体会を終えました。その後、全員を12、3人ずつの4グループに分けて、あずさ部について自由に語り合いました。ホストの八王子クラブの周到な準備のおかげで時間通りに第一部を終えました。

第二部は場所を変えて高尾駅前のお店で、いつも通りに盛り上がり大いに親睦を深めました。天候に恵まれて、昼は高尾の森の新緑の爽やかな空気を胸いっぱい吸い込み、夜は春の心地よい夜風に頬を撫でなれて楽しい一日を過ごしました。

参加者は総勢約50人で、サンライズからは泉、今村、江原、小山、菰淵、御園生、大谷の計7名が出席しました。

4月25日(土)たまたま前日にゲットした特急券で富士回遊特急7号に乗車、8時30分新宿を出発しました。富士急線乗り入れで富士山駅からバス、集合時間12時ちょうどに平野に到着しました。高速バス利用の会長、吉田のパインズパークでのフライングディスク大会参加メンバーも遅れるとのことでしたが、1時開始のBBQには間にあうことができました。伊東クラブの3名と十勝クラブから山下区理事も加わり、好天に恵まれて楽しいBBQパーティーとなりました。腹ごなしにW4Wで場内の清掃を行い4キログラムの成果をあげました。



伊東クラブ組の要望で例会を繰り上げ4時40分ころ開始、小山会長の開会点鐘、ワイズソング、ゲスト紹介の後、センター所長の荒木さんより山中湖センターのレクチャーを受けました。



今回はそもそも区書記の榎本君から10月17日に東日本区のワイズキャンプを実施したいので下見をしたいとの要望で実現したので、区理事も偶然参加できて有意義

なものとなったと思います。遅れて泉くん、立田くんも合流し、夕食・飲み会と夜遅くまで区理事と語り合うことができました。



翌日は朝食後区理事と2人御園生車で富士山駅まで送ってもらいとりあえず富士急線に乗車したら、大月駅で5分乗り継ぎで始発の特快に連絡できラッキー。ガラガラのグリーン席で新宿まで乗車しました。区理事は午後の予定が空いてるとのことで池袋は平井邸のBBQにおさそいし、2日連続のパーティーを楽しんでいただきました。今回のテーマ「お花見例会」も桜はもちろんのこと春爛漫を満喫できたいいい例会でした。

参加者 泉、小山、菰淵、立田、長津、御園生

ゲスト 荒木センター長

山下（十勝）、以下伊東クラブ、榎本、金子、杉本

第二例会報告

御園生好子

4月21日（火）17:00～

YMCA 山手センターに於いて

例会当番の確認

A班

大谷、大森、立田、松本、御園生

B班

今村、蔭淵、柴田、長津、江原

お散歩例会の確認

3月、6月（会長ご苦労様会兼ねる）、9月、

12月（納会兼ねる）

ブリテン割り振り

出席者

小山、今村、大谷、江原、蔭淵、長津、御園生

ひよこのつぼやき vol:275

富士五湖クラブ 尾崎時恵

今、日本を代表する写真はどこかご存じですか？ テレビの全国ニュースでも紹介される富士山、五重塔、桜が写真に納まる、富士新倉山浅間公園忠霊塔なのだそう。私の家の裏山のすぐそこに見えます。二十五年前ここに家を建てたとき、私の毎朝の犬の散歩コースで、その頃は近所の人が五重塔に集って朝のラジオ体操をしていたり、桜の季節になると朝早く数名の写真愛好家が写真を撮っているくらいの地域以外にはあまり知られていない場所で、それはそれは桜の季節、天気の良い日は本当に幸せを感じる景色でした。それが2015年ミシュラン・グリーンガイド・ジャパンの表紙に掲載され、海外からの観光客が急増しました。2013年に富士山がユネスコ世界文化遺産に登録されたこともあり、現在は毎月20万人が訪れる観光名所となりました。その殆どが外国人です。富士吉田市戦没者慰霊塔（通称：忠霊塔）は、明治（1868年）以降の日本国として参戦した戦役（日清、日露、第一次世界大戦及び太平洋戦争）において戦没した市内出身者960余柱（現在1055柱）を合祀するため、34年4月起工し3年間の工事期間を経て昭和37年4月に完成し現在に至る、と近年案内板に紹介されました。戦争を経験した人々、家族や仲間を亡くした多くの方々の想いと熱意によって、故郷の象徴である富士山が一望できるここ新倉山へ、朱に輝く忠霊塔が建立されたそうです。慰霊塔であることは父から聞いて知っていましたが今、ニュースで世界で起きている戦争を知ると、改めて、ここを訪れるときには先人の想いを汲み戦争のない世界平和を祈るようになりました。「この富士山と忠霊塔の桜が見られる平和がいつまでも続きますように」と。忠霊塔が訪日客と共に世界平和を祈る場所であってほしいと切に願っています。

山中湖センターの様子

山中湖センター 荒木 暁

4月の山中湖の様子

寒さの厳しい山中湖の冬を越え、山中湖センターにもようやく暖かな日差しが感じられる季節となりました。センター内では桜が開花し、木々や草花も色づき始め、春の訪れを実感しております。

冬季期間はクローズしておりましたが、小学校の春休みを機に受け入れを再開いたしました。子どもたちの元気な声や歌がキャンプ場内に響き渡り、久しぶりに和やかに賑やかな雰囲気が戻ってまいりました。年度末の慌ただしい時期ではありましたが、「また新しい一年が始まるのだな」と感じるひとときでもありました。

一方で、昨年の水不足の影響による山中湖の水位低下については、現在も気がかりの一つです。大人も子どもも大好きなビッグカヌーを、今年も多くの皆さまに楽しんでいただきたいと願っておりますが、現時点では例年ほどの水位にはまだ回復しておらず、今後の状況を見守っているところです。

自然や気候の変化を感じながら、今年度も山中湖センターが皆さまにとって心地よく、愛され続ける場所となるよう、スタッフ一同努めてまいります。

YMCA ニュース

山手センター 杉田裕樹

▽「第23回東京YMCA会員大会」のご案内▽

東京YMCAでは会則に則り、年に一度の「会員大会」を開催します。

日ごろ東京YMCAをお支えくださる会員や支援者のみなさまに、1年の活動を報告するとともに、会員の表彰、交流会などを行います。

会員に限らずどなたでもご参加いただけます。お気軽にご参加ください。

【日 時】2026年5月23日(土) 13:30~16:00

【会 場】東京YMCA山手コミュニティーセンター
東京都新宿区西早稲田2-18-12 [地図⇒](#)

*オンライン同時配信がございます。お申込み制となりますので、申込フォームの参加方法「オンライン参加(zoom)」の箇所をチェックください。後日詳細をメールにてお知らせいたします。

【参加費】無料

【内 容】

第1部 開会礼拝

第2部 表彰・2025年度報告など

2026年度会員部運営委員推挙、名誉会員推挙、ボランティア表彰、職員表彰、総主事報告ほか
第3部 東京YMCA中期計画「TOKYO YMCA VISION150」

「5つの行動指針 進捗状況」報告

5つの行動指針に沿って、現在のYMCAの様子を見てください。写真や動画、レクリエーションも交えた楽しい報告会を行います。【申込み】

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSc8L5GUooqDZ7qqmxKPccuboXrs6bdtvL-42TsSFSr3J40x1A/viewform>

▽サマープログラム2026 | ラインナップ公開・受付日程のご案内▽

東京YMCAのサマープログラムの季節が近づいてきました。

YMCAのプログラムは「楽しい思い出」には留まらず、多様な価値観を受け入れ、共に生きる社会のあり方を学ぶ、かけがえのない場となります。

この夏も、子どもたち一人ひとりの成長を大切に育んでいきます。

各プログラムは順次公開・受付開始を予定しています。人気のプログラムは早期に定員に達する場合がございますので、ぜひスケジュールをご確認ください。



公開・受付スケジュール

■キャンプ

4月30日(木) ラインナップ公開中

5月21日(木) 12:30~受付開始

■短期英語スクール

4月30日(木) ラインナップ公開中

5月12日(火) 12:30~受付開始

■短期水泳教室/リトミック

5月19日(火) ラインナップ公開

6月2日(火) 12:30~受付開始



やプログラムの進行を担う。また、今後は地域活動や社会課題に対して考える機会を持つ予定。

▽今後の主な行事予定▽

・「第21回世界YMCA大会」7月19日~7月25日
(カナダ・トロント)

編集後記

ブリテン5号をお届けします。今年もあっという間に三分の一が終わりましたね。これから蒸し暑い梅雨と猛暑の夏がやってきます。皆さま、健康管理に気を付けてお過ごしください。

今回のひよこのつぶやきは、富士五湖クラブ会長の尾崎さんを書いていただきました。世界的に有名な場所のお近くにお住まいのこと、羨ましく思います。貴重なお話をありがとうございました。

○申込の方法○

こちらをご確認ください。

<https://tokyo.ymca.or.jp/camp/2024/06/ymca-portal-manual.html>

▽野外教育 ジュニアリーダー活動開始▽

野外教育では、大学生を中心としたユースリーダーが活動をしてきた。2026年度より、新たに高校生を対象としたボランティア「ジュニアリーダー」の募集を開始した。月に一度開催している「定例野外グループ」の引率を大学生や社会人のユースリーダーと共に担当し、年間を通じて子どもたちのサポート